

# みんなでつくる水源の森実施計画

東京都水道局は平成29年3月に「みんなでつくる水源の森実施計画」を策定しました。多摩川上流域の民有林の積極的購入を進めるとともに、都民や企業、大学、地元自治体等いろいろな方々と協力して、水源地の森づくりを進めています。

## 多摩川上流域における民有林の保全・管理

### 民有林の積極的な購入

小河内貯水池への影響が懸念される民有林を積極的に購入します。

約2,000haを「民有林重点購入地域」とし、おおむね10年間で購入を推進します。

### 購入した森林の再生

購入した民有林の整備を行い再生します。



作業前



作業後

購入した森林の再生

## 多様な主体と連携した森づくり

### 都民

#### 多摩川水源サポーター制度

登録していただいた方に、水源地の状況や地域の情報などをメールマガジンで配信します。



多摩川水源サポーターツアー

登録QRコード



### 企業

#### 東京水道～企業の森（ネーミングライツ）

水道局と企業が協働で森づくりを行います。参加企業は、当該エリアで社員研修や広報活動を行うことができます。



森林保全作業体験



奥多摩水と緑のふれあい館内の電子看板

#### 東京水道 水源林寄附金

みなさまとともに将来にわたって水道水源林を守り育てるための寄附金制度です。

#### 企業協賛金制度

企業からいただいた協賛金を活用して、水道水源林の保全育成を行います。

### 大学

#### 共同研究・学生による森林保全活動

水道水源林や小河内貯水池に関する課題について、大学と共同研究を行います。

#### 地元自治体や関係機関

#### 共同イベント・水源地域の魅力発信

共同イベント等を開催し、水源地域の魅力を発信し、来訪者を誘致します。